

## 別記様式 2

# ばれいしょ「コナユタカ」

### 1. 育成機関

地方独立行政法人北海道立総合研究機構農業研究本部  
北見農業試験場作物育種グループ

### 2. 来歴

育成期間：平成 15 ～ 25 年 (11 年間)  
交配親：根育 38 号 × K99009-4  
旧系統名：北育 20 号

### 3. 主要特性

- ・でん粉重が「コナフブキ」より多い。
- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性を持つ。
- ・「コナユタカ」の名称の由来は、でん粉原料用ばれいしょが豊作になるように願いを込めた。

### 4. 特性概要

#### (1) 生育特性

- ・茎長は「コナフブキ」より長い。
- ・枯ちよう期は「コナフブキ」よりやや遅い晩生である。
- ・「コナフブキ」よりでん粉重が多い。
- ・でん粉価は「コナフブキ」よりやや低い。
- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性を持つ。
- ・塊茎腐敗抵抗性が「コナフブキ」より弱い。

#### (2) 品質特性

- ・でん粉の平均粒径は「コナフブキ」より大きく、離水率およびリン含量は「コナフブキ」よりやや低いが、総じてでん粉品質は「コナフブキ」並である(表 2)。

### 5. 栽培適地及び普及見込み先

適地：北海道のでん粉原料用ばれいしょ栽培地帯  
普及見込み：北海道で優良品種に採用(普及見込み面積 5,000ha)

### 6. 品種登録出願状況

平成 26 年 6 月 6 日 出願  
平成 26 年 10 月 28 日 出願公表

### 7. 予算区分

農林水産省委託事業(指定試験事業)

### 系譜図

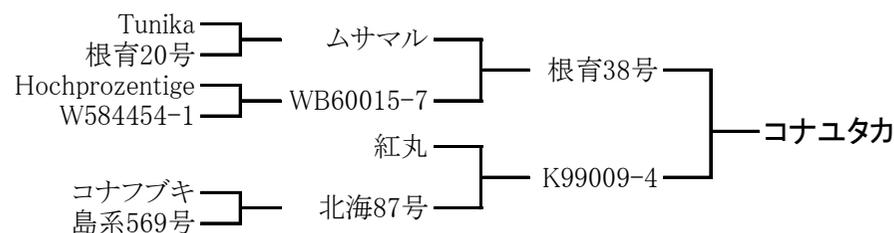


表 1 生育特性(育成地、平成23～25年度)

品種名	終花期の 茎長 (cm)	枯ちよう 期 (月/日)	上いも 数 (個/株)	上いも の平均 重(g)	上いも 重 (kg/10a)	でん粉 価 (%)	でん粉 重 (kg/10a)	コナフ ブキ比 (%)
コナユタカ	92	10/16(晩生)	9.6	149	6,066	20.9	1,213	117
コナフブキ	85	10/8(中晩生)	9.6	118	4,895	22.2	1,041	100
サクラフブキ	86	10/19(晩生)	10.2	116	5,224	23.8	1,193	115

品種名	病害虫抵抗性				塊茎の特性		
	ジャガイモ シストセンチュウ	Yモザ イク病	疫病	塊茎 腐敗	形	目の 深さ	肉色
コナユタカ	強(H1)	強	弱	ごく弱	円	浅	淡黄
コナフブキ	弱(h)	強	弱	中	短卵	浅	白
サクラフブキ	強(H1)	強	弱	やや強	短卵	中	白

表 2 でん粉の品質特性(育成地、平成20～25年度)

品種名	白度	平均 粒径 (μm)	糊化特性			リン 含量 (ppm)	離水 率 (%)	ゲル物性	
			糊化開始 温度(°C)	最高粘度 (BU)	ブ레이크 ダウン(BU)			破断凹み (mm)	破断強度 (g/cm <sup>2</sup> )
コナユタカ	96.4	49.9	63.5	1,533	1,153	757	30.4	9.5	2,008
コナフブキ	96.6	46.5	64.5	1,590	1,128	803	35.0	9.2	1,828
サクラフブキ	95.8	52.7	65.7	1,503	1,013	710	42.8	8.3	1,965

- 注1) 北見農試における平成20～25年の試験成績の平均で、供試塊茎は北見農試産。  
2) 白度は色彩色差計で測定したハンター白度。  
3) 糊化特性は、4%でん粉懸濁液をブラベンダー社製ビスコグラフで測定。  
4) 離水率は、0.1M食塩水中において4%でん粉懸濁液を糊化したゲルを5°Cで1週間貯蔵後、離水を測定。  
5) ゲル物性は、0.1M食塩水中において25%でん粉懸濁液を糊化したゲルを5°C24時間貯蔵後、レオメータ

草



姿

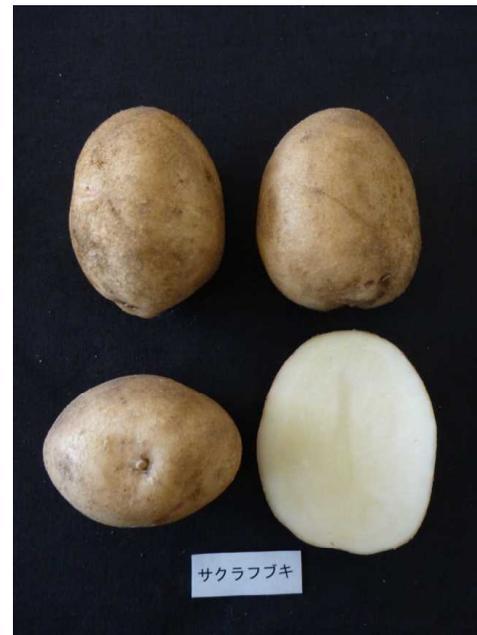
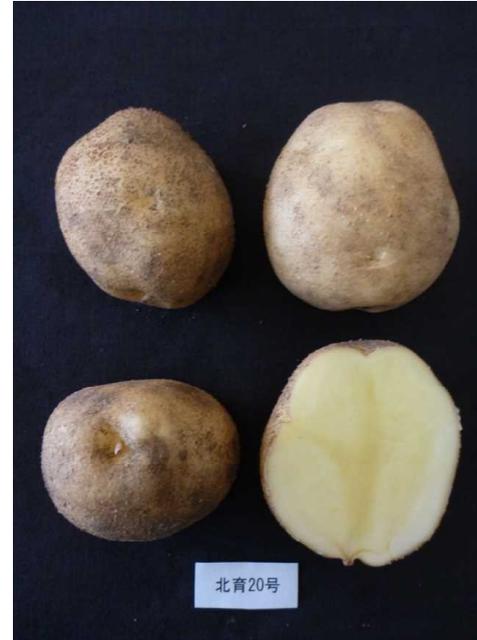


上段左：「コナユタカ」  
(北育 20 号)

上段右：「コナフブキ」

下段：「サクラフブキ」

塊 茎



上段左：「コナユタカ」  
(北育 20 号)

上段右：「コナフブキ」

下段：「サクラフブキ」